

令和3年度 施策評価について

(1) 趣 旨

第6次羽生市総合振興計画前期基本計画を検証し着実な実現を図るため、その進行管理として「施策評価」を実施しました。

(2) 対 象

第6次羽生市総合振興計画前期基本計画に位置付けている42施策

(3) 基準日

令和4年3月31日

(4) 実施概要

- ①「前期基本計画（平成30年度～令和4年度）に位置付けている目標指標」に関する達成状況を評価しました。
- ②「これまでの取り組み（平成30年度～令和3年度）」を評価しました。
- ③「課題解決に向けた取り組みと改善策（令和4年度～令和6年度）」について、第6次羽生市総合振興計画前期基本計画に基づき検証しました。

(5) 「4 前期基本計画（平成30年度～令和4年度）に位置付けている目標指標」の評価結果

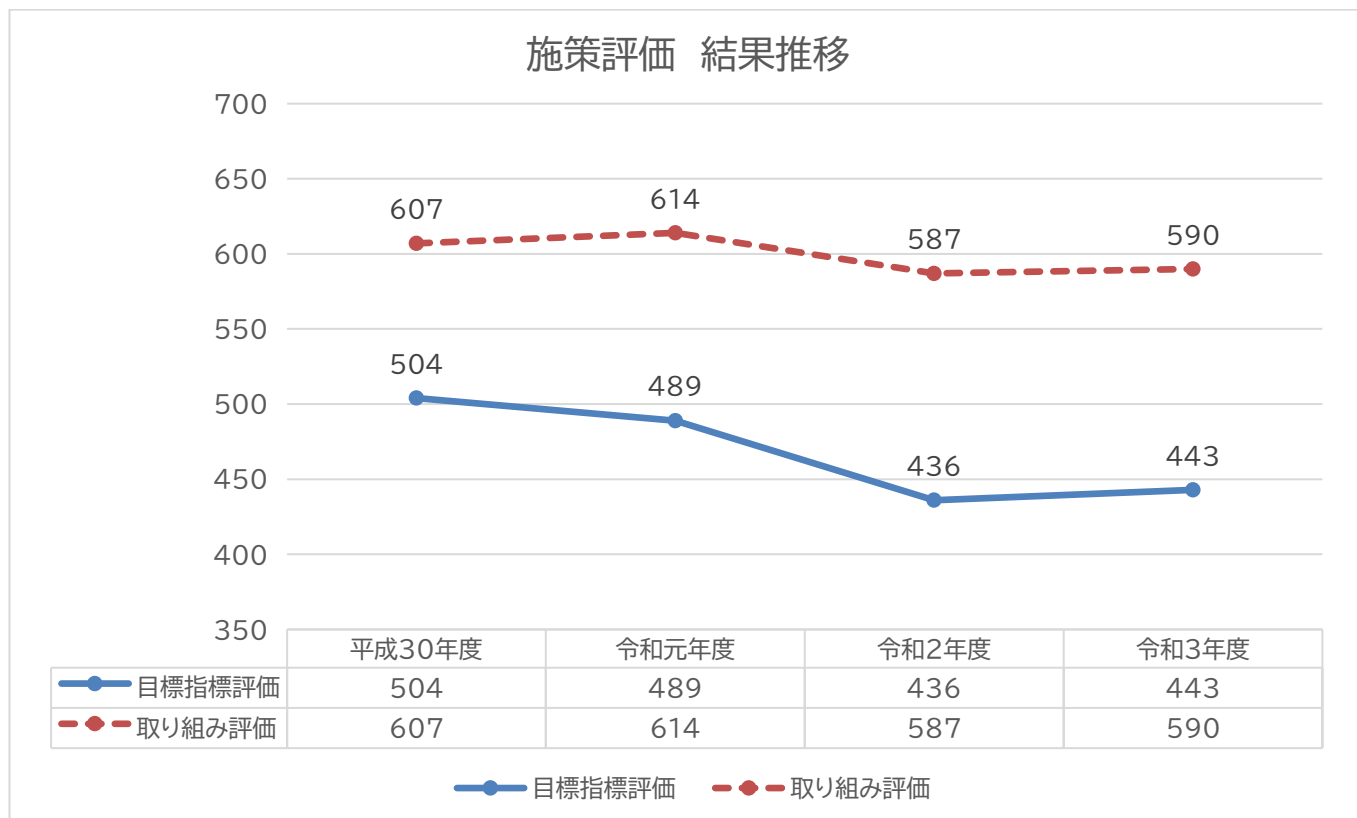
評価	全 125 項目中	4 前期基本計画に位置付けている目標指標 (実績値/目標値) × 100 (%)
S	35	100%を超える
A	33	90%以上 100%以下
B	22	75%以上 90%未満
C	35	75%未満
D	0	当該指標の関連事業等が中止 又は数値の計測が不能

(6) 「5 今年度の取組」の評価結果

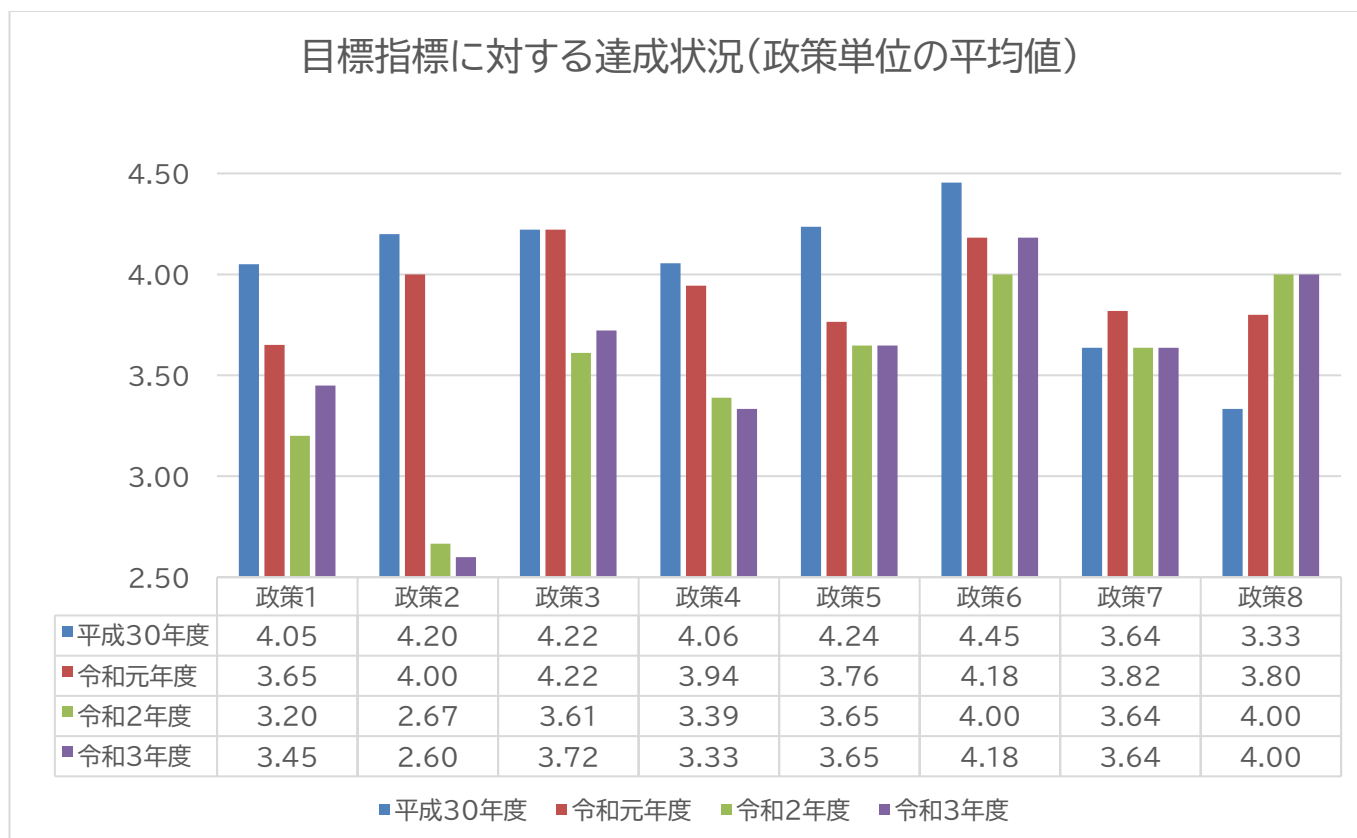
評価	全 161 項目中	5 今年度の取組
S	7	目標を上回り達成
A	100	概ね目標どおり達成
B	47	目標には至らなかったが、一定の成果あり
C	7	目標を下回る
D	0	未実施又は検討後取りやめ

(7) 参考資料

S評価＝5点、A評価＝4点、B評価＝3点、C評価＝2点、D評価＝1点として、各評価を点数化しました。結果は以下のとおりです。



令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症等の影響は大きいと考えられるものの、「目標指標評価（625点満点）」「取り組み評価（805点満点）」のいずれも、上向きに転じました。



平成30年度以降、政策2「子育て・教育」及び政策4「安全・安心」の評価の低下が続いています。一方、政策1「協働・文化」、政策3「福祉・健康」、政策6「都市基盤」の評価が上向きに転じました。コロナ禍における事業改善の取り組み等が、一部表面化してきたものと考えられます。